

産業廃棄物処理計画書

令和 4年 6月 22日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県大和郡山市北郡山町158-6
大和第三ビル301号

氏 名 株式会社サンロード奈良
代表取締役 高野 武弘

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0743-58-5920

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社サンロード奈良
事業場の所在地	奈良県一円（奈良市を除く）
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 5,691万円
③ 従業員数	14人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(建設工事) かれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石、再生路盤として再資源化。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役社長
↓
安全環境課
↓
工事現場管理担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	—
	排 出 量	1,002.01 t	— t
	(これまでに実施した取組)		
工法の改善			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	—
	排 出 量	900 t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
得意先への環境工法の提案			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類を再生処理業者へ処理委託を行い再資源化を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） —		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
（これまでに実施した取組） —			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
（今後実施する予定の取組） —			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） —		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	—
	全処理委託量	1,002.01 t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	1,002.01 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	— t
（これまでに実施した取組） 可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	—
	全処理委託量	900 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	100 t	t
	再生利用業者への処理委託量	800 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
優良認定処理業者を選定する。			
※事務処理欄			